



四中だより

令和7年9月1日
荒川区立第四中学校
学校だより 9月号

「10年後の四中近辺」+「∞」

校長 横林 泰介

1学期に3年生全員と面談を行った。四中の良さをたくさん教えてくれてありがとうございます。また皆は四中そして、この町を愛していることがよく理解できた。将来は皆この町に住むのではないかと考えている。そこで10年後、この町に退職した自分が住んでいることをイメージしてみた。

朝起きた。腹が減っている。ここはRさんの店が朝から営業しているので焼き魚定食を食べに行こう。小鉢のひじきが美味しかった。骨密度も上昇し食物繊維で体調は良好だ。

しかしお腹が一杯だから体を動かしたくなかった。ここはKさんの経営するスポーツジムに行ってみよう。普段使わない筋肉を動かしたらとても爽快だ。

ちょっと散歩しよう。狭い路地を歩いていると本屋があったので立ち寄った。「あっ!!Sさんの漫画だ。こっちにはYさんの漫画だ!!」夢を実現したお祝いに大人買いをしてしまう。

しまった!!荷物が重すぎた。今日は月曜日だ。車屋さんで働いているKさんは定休日で家にいる。漫画を見せてあげるからと愛車で迎えに来てもらい自宅へ向かう。

途中家で何か食べるか問うと美味しい物が食べたいとの返事。今日お休みの料理好きのYさんに3人で昼飯しようと連絡した。快諾してくれ、オーダーされたタマネギとマッシュルーム・牛肉を買い帰宅した。漫画を読んでいたら「ビーフストロガノフ」が出てきた。肉のしつこくもなく酸味が微妙にきいているのがわかった。大量に作ってくれて大満足の食事であった。

いつの間にか昼寝をしており、気づくと午後3時であった。二人は後片付けし、すでにいなかった。また、明日の朝食用に残り物を冷蔵庫に入れてくれた。優しい子たちである。しまった!!今日はKさんとSさんが世界陸上出場機会を得るための大会だ。急いで国立競技場へ行く。100mは花形種目競技で最後の方で間に合った。結果は残念ながら標準記録まであと少しだった。9秒96の記録をもつ選手に負けてしまった。2年後が楽しみである。

帰り道、昼間あんなに食べたのにお腹がなった。町屋駅すぐそばのRさんが握っている寿司屋に行った。今日のおすすめを聞くと、穴子、イワシ、イサキですと自信をもって言ってくれたので、すべて二貫ずつ頼んだ。身のプリプリさと歯ごたえが新鮮であることの証だ。調子にのって同じものをもう一貫ずつお願いした。旨かった。上がり頂きお愛想した。

時間は午後8時を過ぎていた。少し食べ過ぎた一日だった。帰りKさんの勤務する薬局で胃腸薬を購入し家に着いた。

そして反省した。すべて元四中生に面倒を見てもらっている。自炊を推奨するKさんのことを思い出した。風呂からあがり布団に入り「明日はご飯を炊こう」と強い決意をして寝た。

翌朝やはり腹が減っていた。今日はAさんの経営しているハンバーガー屋へ行こう。そしてNさんのイラストの個展に京都へ行こう。すぐにJRに勤務しているAさんへ連絡した。怠け癖が抜けない私であった。

嬉しいことは皆が家庭をもち、この町で生活していることであった。持続可能な町である。

【学校説明会】

7月5日(土)に学校説明会を実施しました。家庭数117、来校者227名という多くの方にご来校頂き、ありがとうございました。その際の校長挨拶を紹介します。

本日は暑い中、本校の学校説明会のためにご来校いただき感謝申し上げます。校長の横林です。この仕事に就いて辛いことは、卒業生が高校に進学して中退することです。「こんなに勉強が早く進むとは思わなかった」「生徒指導がこんなに厳しいとは思わなかった」「朝起きられない」等が理由です。「ミスマッチ(選択ミス)」を起こさないための学校説明会です。四中に入學して「こうではなかった」「入りたい部活がなかった」等の声が児童のみなさんから上がらないように十分ご検討願います。

本年度、本校は106名の新生を迎えました。うち学区域の生徒は44名、率でいうと41.5%が学区域の生徒でした。6割近くが学区外から入学する人気校です。

なぜ人気なのか。学力は区の学力調査は全体的に見て荒川区の平均値に達していない。小さい学校なので部活数も少ない。また都大会へ行く部もほぼない。校舎は古いし校庭はせまい。プールが何故か校庭に出現する。

しかし、毎朝校門で挨拶しているうちに気が付いたことがありました。生徒からは勿論ですが、地域の方に挨拶すると100パーセント返してくれます。また猫までも一旦立ち止まり挨拶をしてくれています。この地域は、あらゆる生き物が「心理的安全性」を有していると感じています。また地域の方に「おらがまちの学校の生徒」として可愛がっていただいております。

6月から3年生と面談をしています。そのなかで「四中の良いところは」と質問しますと「生徒同士仲が良い。先生と生徒の距離が近く仲が良く相談しやすい」とほとんどの生徒が答えてくれます。つまり先ほどもお話しした通り、生徒にとって「安心安全な学校」であることが人気の要因であると考えています。

また私から見て、①生徒は、落ち着いて授業を受けていること。②いじめは勿論ありますが安心して学校生活を送っていること。③運動会は3年生を中心に全校一致団結していたこと。④3年生は修学旅行の京都の班行動で16時前に宿舎に帰ってきてはいけないことを守りたくましかったこと。⑤1年生の清里移動教室では、入学して3か月も経っていないのに先生の力を借りず、自分たちの力でレクレーションを行えたこと。生徒の良さはたくさんあります。

荒川区は中学校すべて、全国に先駆けて導入した生徒一人一台のタブレットPCや、外国語英語指導員を通年配置した英語教育の充実など、私立中学校などと遜色ない教育施策を実施しており、さらに令和5年度からは区立小・中学校の学校給食を負担軽減するとともに、今年度からは、補助教材費用、卒業アルバム代や修学旅行参加費用等の保護者負担軽減事業を開始しています。

本日は、本校の特色が自分にあるか、自分の子供に向いているかを十分考えながら、この後の話を聞いていただければ幸いです。



【9月の主な予定】

◎3日(水)～5日(金)下田移動教室(2年)

◎4日(木)～12日(金)職場実習(3年D組)

◎13(土)オープンスクール・敬老ボランティア

◎19日(金)生徒会役員選挙

◎25日(木)連合体育大会

◎29日(月)～30日(火)中間考査